

そうじゃ

わたしたちが考え、
わたしたちが実行するまち



平成25年度総社市新採用職員

28

初心を忘れず 一生懸命がんばります

CONTENTS

- みんなで行こう総社芸術祭…… 2
- 平成25年度予算…… 4
- 市長×岡山県立大学長ほっと会談…… 10
- お知らせ…… 14
- 防災週間と救急安心カード…… 26
- フォトニュース…… 30

2013

5

平成25年

No.98

広報
そうじゃ

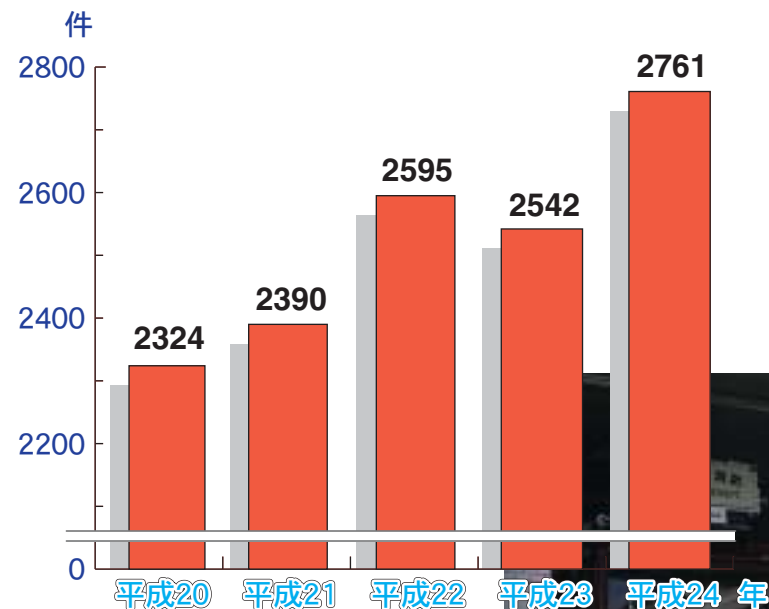
平成25年5月号 No.98
平成25年5月1日発行

発行／総社市役所 編集／企画課広報広聴係
電話0866(92)8214
Eメールkikaku@city.soja.okayama.jp

〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
広報課の配布 電話0866(92)8218(総務課) FAX0866(93)9479
総社市役所のホームページhttp://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市携帯サイト



数字で見る そうじゃ



消防署では本署3台、
昭和出張所1台、西出張
所1台、計5台の救急車
を配置。市民の安全と安
心の向上、365日24時
間医療を受けられる体制
の確保に努めている



救急出動

救える命を救うため 救急車は適正に利用しましょう

救急車の出動件数が年々増加しています。平成24年は2761件で、前年に比べ219件増加。合併後の最多件数で、約3時間10分に1回(1日当たり約7.5件)の割合で救急車が出動したことになります。

出動件数のうち、急病によるものが1666件で、全体の60%と最も多く、前年から16.9%増えています。また、搬送人員は2663人で、市民約25人に1人が搬送されたことになります。年齢別に見ると65歳以上の高齢者が全体の59.7%を占めています。

救急車が重複出動した件数は1011件。そのうち市の救急車が全て出払ったケースが6回ありました。

出動件数が多くなれば、必然的に遠くの

救急車が出動する確率が高まるため、現場へ到着するまで時間がかかります。それにより、適切な救命処置が遅れて、救える命が救えなくなる心配があります。

また、定期的な通院などで、タクシー代わりに救急車を呼ぶ不適正なケースも見受けられます。緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関を利用してください。

救える命を救うためにも、救急車の適正な利用にご理解、ご協力をお願いします。しかし、傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院へ連れて行ったほうが良いと思ったときには、迷わず119番通報してください。